



平成30年6月29日
独立行政法人国立科学博物館

特別展「昆虫」プレス内覧会のご案内

国立科学博物館(館長 林 良博)では、2018年7月13日(金)から2018年10月8日(月・祝)まで、特別展「昆虫」を開催いたします。

つきましては、**7月12日(木)13:00からプレス内覧会を開催**いたします。

ぜひ、この機会にご臨席いただき、広報について格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

詳しくは、別添資料をご覧ください。

特別展「昆虫」プレス内覧会

【日時】2018年7月12日(木) 13:00~15:00 (受付開始 12:30)

【会場】国立科学博物館 地球館 特別展会場 (東京・上野公園)

※受付は国立科学博物館入口 総合案内付近

特別展「昆虫」

【会期】2018年7月13日(金)~2018年10月8日(月・祝)

【会場】国立科学博物館

【主催】国立科学博物館、読売新聞社、フジテレビジョン

<本件担当者>

独立行政法人 国立科学博物館
事業推進部 特別展担当 佐々木・飯岡・三浦
〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20
TEL:03-3822-0111/FAX:03-5814-9898

<取材に関するお問い合わせ先>

特別展「昆虫」広報事務局(株式会社リリオ)担当/仁地
TEL:03-6438-9195 FAX:03-6438-9196 E-mail:konchu@lirio.biz

科博初、昆虫の大型特別展でこの夏は“昆活”を！

特別展
昆虫

プレス内覧会のご案内
7月12日(木)13:00~15:00
(プレス受付12:30~)

国立科学博物館（東京・上野公園）では、7月13日（金）より、特別展「昆虫」を開催いたします。

国立科学博物館が「昆虫」をテーマに大規模な特別展を開くのは、今回が初めてとなります。

本展では、昆虫の体のしくみや能力、生態まで、国立科学博物館ならではの充実した昆虫標本に加え、CGや体感型など多角的な展示手法で紹介します。また、最新の研究や、それに伴う昆虫の採集も取り上げ、どんな採集方法があるのか？採集が研究にどうつながるのか？など、正しい昆虫採集についても学んでいただけます。各展示に散りばめられた、思わず「へー！」と唸る「昆虫トリビア」も必見です！

この度、開催に先立ちまして、7月12日(木)にプレスの皆様向けの内覧会を開催いたします。プレス内覧会では、監修者による解説を予定しております。

報道関係者におきましてはご多忙中かと存じますが、ご取材をご検討いただきますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。



<特別展「昆虫」 プレス内覧会のご案内>

- 日程 : 2018年7月12日 (木)
- 会場 : 国立科学博物館 (所在地 : 〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20)
[アクセス]: ●JR「上野」駅(公園口)から徒歩5分 ●東京メトロ銀座線・日比谷線「上野」駅(7番出口)から徒歩10分
●京成線「京成上野」駅(正面口)から徒歩10分 ●当館に駐車場および駐輪場はございません
- 時間 : **12:30~** プレス内覧会受付 (国立科学博物館入口 総合案内付近)
13:00~13:15 特別展監修者による展示説明 (地球館 特別展会場)
監修 : 野村周平、神保宇嗣、井手竜也 (国立科学博物館 動物研究部)
丸山宗利 (九州大学総合研究博物館)
- 13:15~** プレス内覧会
(14:30まで、監修者が会場内におります。
個別取材をご希望の場合は、広報事務局担当にお声がけください。)
- 15:00** プレス内覧会終了

<開会式の取材のご案内>

15:00より日本館2階 講堂にて開会式を行います。

- 会場 : 国立科学博物館 日本館2階 講堂
- 時間 : 2018年7月12日 (木) 15:00~15:30 (開場 14:30)

特別展「昆虫」見どころ紹介

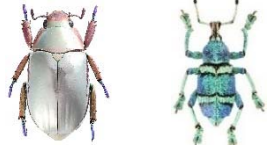
POINT
1

昆虫を知るー 膨大な昆虫標本

圧巻の昆虫ワールド！
2mの「巨大模型」と数万点の「標本回廊」



普段は小さく控えめな昆虫たちが、全長約2mもの**巨大な姿**になってお出迎え！「標本回廊」には、どんなに昆虫に詳しい方でも、**初めて見る**標本があるはずですよ！



④ブラチナコガネ ⑤ホウセキソウムシ

ホントに昆虫!? 「きらめく昆虫」と「残念?な昆虫」

とても天然のものとは思えない鮮やかな色のボディを持つ昆虫たちを一堂に集めると、それはまるで宝石店の**ショーウィンドウ**のよう。思わず手に取って身に付けたくなるほどです。一方、昆虫とは思えない**奇抜な形**をしたものも。昆虫の多様性を示す展示です。



⑥ヨツコブツソゼミ ④~⑥ ©丸山宗利



世界に1点だけ！
ヤンバルテナゴコガネ
「ホロタイプ標本」
ついに公開！

「ホロタイプ標本」とは、その種の基準となる標本で、1つの種につき**世界に1点**しか存在しません。管理担当者が最後まで公開をためらった、とても**貴重な標本**です。

③ヤンバルテナゴコガネのホロタイプ標本 ©国立科学博物館

日本初公開！ 琥珀に閉じ込められた 「絶滅目の昆虫」

絶滅してしまったアリエノペテラ目という目（もく）が、奇跡的に琥珀の中に閉じ込められた状態で発見されました。人類よりはるか昔から存在した昆虫の姿を垣間見ることができます。この**絶滅目**は、**日本初公開**です。



⑦

閲覧注意！
通称「Gの部屋」
多様性の究極！世界中から多種多様な○○○○だけを一堂に！
苦手な方、心臓が弱い方は、迂回ルートをお通りください。

POINT
2

昆虫を学ぶー 体のつくり・生態・能力

特撮3D！裏側をのぞき見「360度回転画像」



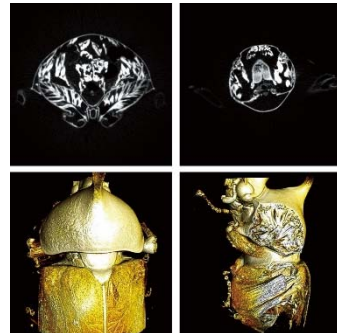
⑧クスギシゴウムシ

体長数mm以下の小さな体の昆虫たちを、特殊カメラで撮影。モニター上で拡大、360度回転させて、普段は見られない細部や裏側をのぞき見すると、敬意すら覚える驚きの体の構造が明らかになります。 ⑧⑨ ©小椋山賢二



⑨ヒゲトオサムシの一種

徹底解剖！
最新技術で判明「体の神秘」



微小な昆虫の細部を知るためには**技術の発達**も不可欠です。ミンミンゼミは、樹の幹深くに卵を産むために、注射針のような産卵管があることが電子顕微鏡（SEM）写真でわかります。

⑩カブトムシのマイクロCTスキャン画像（上）と再構成された3D画像（下）協力：島津製作所

POINT
3

昆虫を採るー 最新の研究と“新種”採集



① 発見されたハチ青くメタリックに輝く体の特徴的

新種発見か!?本展のために採集！
「セイボウの新種（未記載種）」を展示！

もちろん**世界でここだけ**でしか見られない展示です。

本展企画チームは、九州大学の三田敏治助教の調査に同行し、インド洋マダガスカルで、セイボウ（青蜂）の未記載種（まだ発表されていない種。今後論文発表を経て、新種として認定される）の採集に成功しました。

君の名が。虫の名に。新種昆虫ネーミングキャンペーンも！

正しく学ぶ！使える
「昆虫採集テクニック」

虫捕り網だけではなく、黄色い皿一枚や、ペットボトルとバナナでも、トラップを仕掛け昆虫を採ることができます。誰でも挑戦できる、正しい**昆虫採集の方法**から**標本づくり**までご紹介！しっかり学んで昆虫を採りに行きましょう！

他にも、ここでしか見られない展示が盛りだくさん！

Mr.昆虫愛！

香川照之
「昆活マイスター企画！」

体感しよう！
昆虫の特殊能力
「インセクトワンダーランド」

特別展示！
イグノーベル賞受賞
♂♀逆転
「トリカヘチャタテ」

最新研究！
ナノスーツ法を駆使した
「生きた昆虫解析」

返信先：特別展「昆虫」広報事務局（株）リリオ内
FAX：03-6438-9196 E-Mail. konchu@lirio.biz

7月12日(木)プレス内覧会 取材申込書

大変お手数ですが、取材申請書に必要事項をご記入の上、ファックスもしくはメールにて
広報事務局まで **7月10日(火) 17時まで**にお申込みいただきますようお願い致します。

- 13:00～15:00 監修者による展示説明・プレス内覧会 (受付 12:30)
 ご出席 ご欠席 (当日の配布資料の送付希望)
■ 15:00～15:30 開会式 (開場 14:30) ご出席 ご欠席

貴社名 御媒体名

ご担当者名 様 ご来場人数 (計 名)

ご連絡先 TEL: FAX: 携帯:

e-mail

撮影の有無 有 ・ 無 / スチール ・ ムービー / 台数 () 台

掲載予定日/OA予定日

備考 (ご要望・ご質問、監修者への個別取材のご希望などがございましたらご記入ください)

【取材にあたっての注意事項】 下記の点に関しまして、予めご了承下さいますようお願い致します。
※特別展展示説明時のカメラ位置は先着順(受付順)となります。主催カメラ(ムービー/スチール)を優先させていただきます。
※当日のスケジュールは予告なく変更する場合がございます。※展示物の撮影にあたり直接照明を当てることはできません。
【ご取材いただいた写真・映像の使用に関して】
※本特別展の告知以外での使用は禁止致します。撮影された写真・映像の二次使用(複写・転載)はできません。

【開催概要】

- ◇名称：特別展「昆虫」
- ◇会場：国立科学博物館 (所在地：〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20)
- ◇会期：2018年7月13日(金)～10月8日(月・祝)
- ◇休館日：7月17日(火)、9月3日(月)、9月10日(月)、9月18日(火)、9月25日(火)
- ◇時間：午前9時～午後5時(金曜、土曜日は午後8時まで) ※入場は各閉館時刻の30分前まで
※8月12日(日)～16日(木)、19日(日)は午後6時まで
※開館時間や休館日については変更する可能性があります。
- ◇入場料：一般・大学生 1,600円、小・中・高校生 600円
※未就学児は無料。※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名様は無料。
※金曜・土曜限定ペア得ナイト券は2名1組2,000円、午後5時以降2名同時入場限定、男女問わず、当日会場販売のみ
- ◇お問合せ：03-5777-8600 (ハローダイヤル) 03-5814-9898 (FAX)
- ◇公式ホームページ：www.konchuten.jp ◇公式Twitter：@konchuten
- ◇主催：国立科学博物館、読売新聞社、フジテレビジョン
- ◇後援：文部科学省
- ◇協賛：光村印刷、トピー工業
- ◇監修：野村周平、神保宇嗣、井手竜也(国立科学博物館 動物研究部)
丸山宗利(九州大学総合研究博物館)
- ◇昆活マスター(オフィシャルサポーター)・音声ガイド：香川照之(俳優)

【周辺マップ】



【本リリースのお問合せ】 特別展「昆虫」広報事務局 | 株式会社リリオ 担当：仁地 (にんち)
TEL.03-6438-9195 FAX.03-6438-9196 E-Mail. konchu@lirio.biz

昆虫の世界は、 “未知”と“ロマン”にあふれている!

地球上で知られている昆虫は、なんと約100万種。実は、地球上に存在する生物種の半数以上が昆虫なのです。そして実際は、さらにその何倍もの昆虫が存在すると言われています。この昆虫たちは、自然が生み出したものの不思議さや、命に対する敬意を感じさせてくれる身近な存在でもあります。

特別展「昆虫」では、昆虫の体のしくみや能力、生態まで、国立科学博物館ならではの充実した昆虫標本に加え、CGや体感型など多角的な展示手法で紹介していきます。また、最新の研究や、それに伴う昆虫の採集も取り上げ、どんな採集方法があるのか?採集が研究にどうつながるのか?など、正しい昆虫採集についても学んでいただけます。各展示に散りばめられた、思わず「へー!」と唸る「昆虫トリビア」もお楽しみに!



昆虫企画第1弾「昆虫チラシ採集」に続く企画が続々!

【昆虫企画第2弾】君の名が、虫の名に。

新種昆虫ネーミングキャンペーン!

今回マダガスカルで発見した「セイボウ(青蜂)」の未記載種は、今後、名前をつけて論文で発表します。このたび、ご来場者の中から本キャンペーンにご応募いただいた方の中から1名様に、この昆虫に名前をつけていただきます。新種と認定されれば、その名前はこの昆虫の名前(学名)として、「永遠」に残ることになります。つけていただく名前は、ご自身のお名前、もしくは、誰か大切な人のお名前をつけて、感謝の気持ちを込めてプレゼントしてもOKです。特別展「昆虫」だからこそお贈りできる本キャンペーンに、ぜひご応募ください。



応募受付期間: 2018年7月13日(金)~8月12日(日)
企画詳細: 6月4日(月)以降に公式サイトに掲載

【昆虫企画第3弾】愛を叫んで昆虫に変身!?

ARアプリでオリジナル写真をゲット!

会場内で入手できるQRコードをスマートフォンで読み取り、立ち上がるカメラに向かってあなたの昆虫に対する愛を叫んでみましょう。その想いが伝われば、あなたの姿がAR技術で昆虫に...!? あなただけの変身写真、変身動画を撮って、お友だちに自慢しましょう!



協力: GREE ※Facebookアプリのインストールが必要になります。開発中のため、写真は合成イメージです。

特別講演会

特別展「昆虫」開催記念企画として 監修者4名によるリレー講演を行います。

日時: 7月14日(土) 午後2時~
場所: 国立科学博物館 日本館2階 講堂
講演者(本展監修者): 野村周平、神保宇嗣、井手竜也(国立科学博物館)、丸山宗利(九州大学)
料金: 無料(ただし、本展のチケットをお持ちの方に限ります。※半券可)
※定員120名で、先着順。当日、午前10時から、講堂前で整理券を配布します。詳細は公式サイトをご覧ください。

アクセス



国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20
ウェブサイト: <http://www.kahaku.go.jp>

- JR「上野」駅(公園口)から徒歩5分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線「上野」駅(7番出口)から徒歩10分
- 京成線「京成上野」駅(正面口)から徒歩10分
- 館内に駐車場および駐輪場はございません

サポートするのは昆虫マイスター!

「昆虫マイスター」(オフィシャルサポーター)

「人間にとって、昆虫は人生の先輩だと思います。人間と同じような集団での社会生活を、昆虫は何億年も前から行っています。僕が若いころは人々のまわりにも昆虫がたくさんいました。でも環境の変化で、身の回りの昆虫も少なくなってしまいました。昆虫に触ったことがない人も多くなったのではないのでしょうか。この特別展「昆虫」で、みなさんにぜひ昆虫の魅力を知ってほしいと思います。たくさんの昆虫に触れ、その生命力や、ボディの美しさを感じてください。きっと明日からの生活に活かせる何かが見つかるはずですよ。」



「昆虫」マイスター
(オフィシャルサポーター)
香川照之

PROFILE 「99.9 -刑事専門弁護士-SEASON II(18 TBS)」「スニッパースペシャル(18 NHK)」など数々のテレビドラマで人気を博す。映画では日本アカデミー賞最優秀男優賞受賞など受賞歴多数。NHK Eテレの「香川照之の昆虫すこいぜ!」でのカマキリ先生のキャラクターが人気を呼び、大の昆虫好きの一面が脚光を浴びている。

- ★音声ガイドに香川照之さん登場!
- ★展覧会公式図録(税込2,000円)販売!
- ★オリジナルグッズ多数!

料金(税込)

入場料	前売券 (販売期間: 7月12日まで)	当日券 (販売期間: 7月13日~10月8日)
一般・大学生	¥1,400	¥1,600
小・中・高校生	¥500	¥600
金曜・土曜限定ペア得ナイト券	—	¥2,000

※未就学児は無料。※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名様は無料。※金曜・土曜限定ペア得ナイト券は2名1組2,000円。午後5時以降2名同時入場限定。男女問わず、当日会場販売のみ。

ローソンチケットでは、セット券も販売しています!(Lコード:30064)
※会場では販売しておりません。

券種	前売券 (販売期間: 7月12日まで)	当日券 (販売期間: 7月13日~10月8日)
図録付きチケット	大人¥3,300/子供¥2,400	—
ローソン限定グッズ付きチケット	大人¥1,900/子供¥1,000	大人¥2,100/子供¥1,100
親子ペアチケット (大人1名+子供1名)	チケットのみ	¥1,700
	図録付き	¥3,600
	グッズ付き	¥2,200
ファミリーチケット① (大人2名+子供1名)	チケットのみ	¥3,000
	図録付き	¥4,900
	グッズ付き	¥3,500
ファミリーチケット② (大人2名+子供2名)	チケットのみ	¥3,400
	図録付き	¥5,300
	グッズ付き	¥3,900

昆虫活しようぜ!



展示判明!
今すぐCHECK!!!

特別展

昆虫

香川少年が持っている昆虫は...
「アクタエオンゾウカブトムシ」
南米にしか生息しない、世界で最も重いとされる
大迫力の重量級カブトムシ。全身真っ黒で、体の
大きさはヘラクレスオオカブトにも負けないぞ!

2018 7.13(金) ▶ 10.8(月・祝) 国立科学博物館 [東京 上野公園] [休館日] 7/17(火)、9/3(月)、9/10(日)、9/18(火)、9/25(火)

【開館時間】午前9時~午後5時(金曜、土曜日は午後8時まで) ※8/12日~16日、19日は午後6時まで ※入場は各閉館時刻の30分前まで ※開館時間や休館日については変更する可能性があります。公式サイト等でご確認ください。

主催: 国立科学博物館 読売新聞社 フジテレビジョン 後援: 文部科学省 協賛: 光村印刷/トビー工業

公式Twitterにて情報発信中! @konchuten

お問合せ: 03-5777-8600(ハローダイヤル) 03-5814-9898(FAX)

展覧会
公式サイト

<http://www.konchuten.jp>

昆虫 科博

POINT 1 昆虫を知る——膨大な昆虫標本

圧巻の昆虫ワールド! 2mの「巨大模型」と数万点の「標本回廊」

普段は小さく控えめな昆虫たちが、全長約2mもの巨大な姿になってお出迎え!「標本回廊」には、どんなに昆虫に詳しい方でも、初めて見る標本があるはず!



世界に1点だけ! ヤンバルテナゴコガネ「ホロタイプ標本」

「ホロタイプ標本」とは、その種の基準となる標本で、1つの種につき世界に1点しか存在しません。管理担当者が最後まで公開をためらった、とても貴重な標本です。

ヤンバルテナゴコガネのホロタイプ標本

日本初公開! 琥珀に閉じ込められた「絶滅目の昆虫」



絶滅してしまったアリエノプテラ目という目(もく)が、奇跡的に琥珀の中に閉じ込められた状態で発見されました。人類よりはるか昔から存在した昆虫の姿を垣間見ることができます。この絶滅目は、日本初公開です。

ついに公開!!



▲プラチナコガネ



◀ホウセキソウムシ



◀ヨツコブツノゼミ



◀エラフソアカクワガタ

ホントに昆虫!? 「きらめく昆虫」と「残念?な昆虫」

とても天然のものとは思えない鮮やかな色のボディを持つ昆虫たちを一堂に集めると、それはまるで宝石店のショーウィンドウのよう。思わず手に取って身に付けたいくなるほどです。一方、昆虫とは思えない、奇抜な形をしたものも。昆虫の多様性を示す展示です。

奇妙!?

マツタケツノゼミ

通称「Gの部屋」

多様性の究極!世界中から多種多様な○○○○だけを一堂に! 苦手な方、心臓が弱い方は、どうぞ迂回ルートをお通りください。

閲覧注意



科博初、昆虫の大型特別展でこの夏は

夏休み自由研究のテーマの宝庫! 特別展「昆虫」!

POINT 2 昆虫を学ぶ——体のつくり・生態・能力

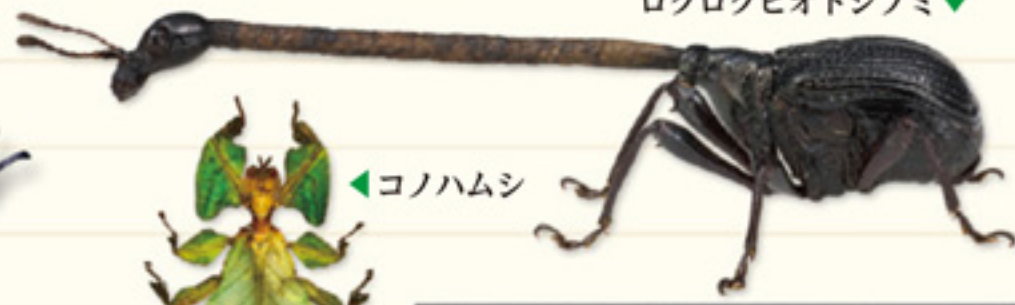
特撮3D 裏側をのぞき見「360度回転画像」

体長数mm以下の小さな体の昆虫たちを、特殊カメラで撮影。モニター上で拡大、360度回転させて、普段は見られない細部や裏側をのぞき見すると、敬意すら覚える驚きの体の構造が明らかになります。

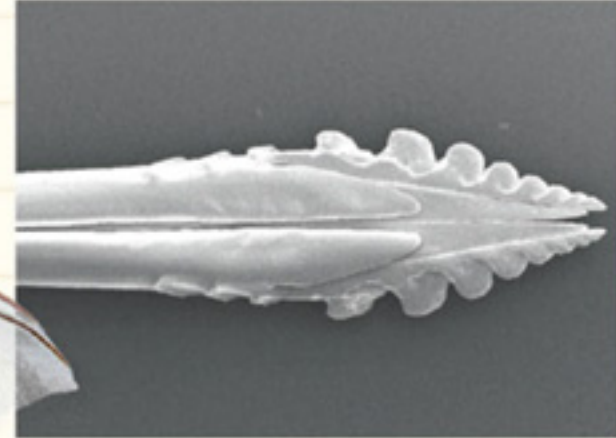
クヌギシギソウムシ



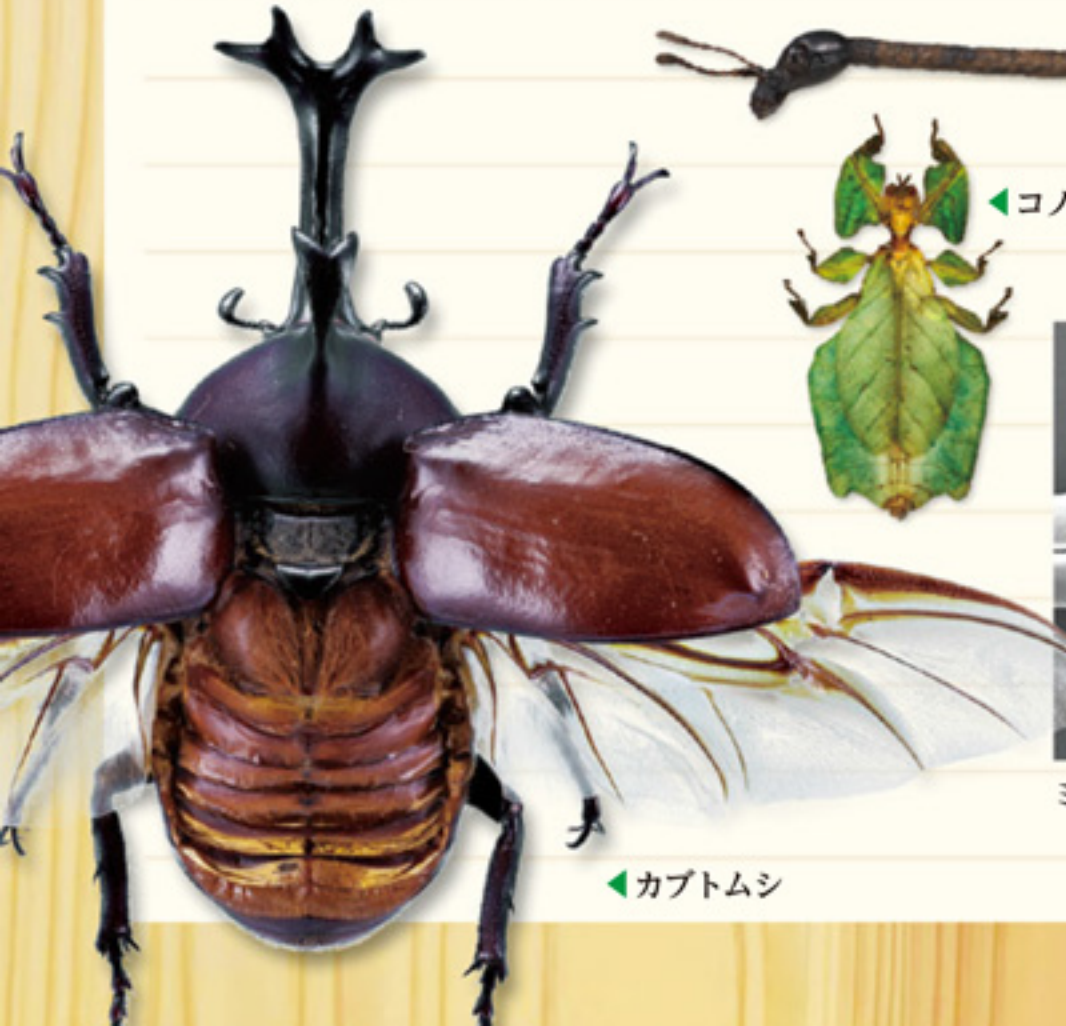
ロクロクビオトシブミ



◀コノハムシ



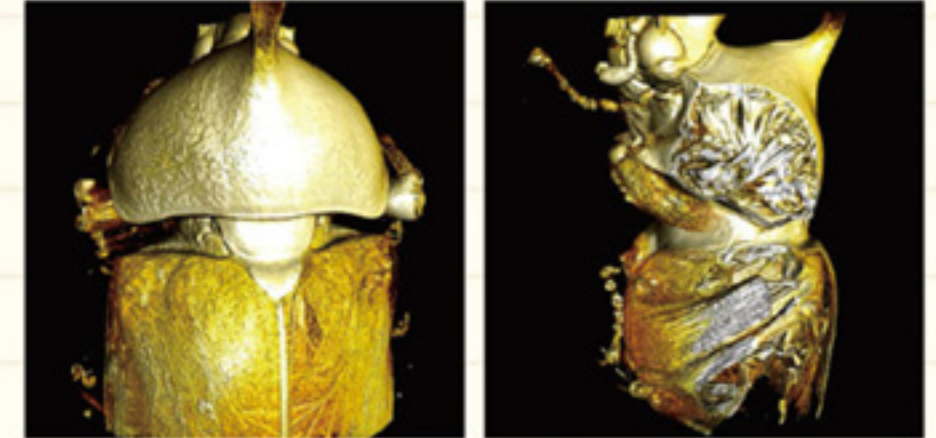
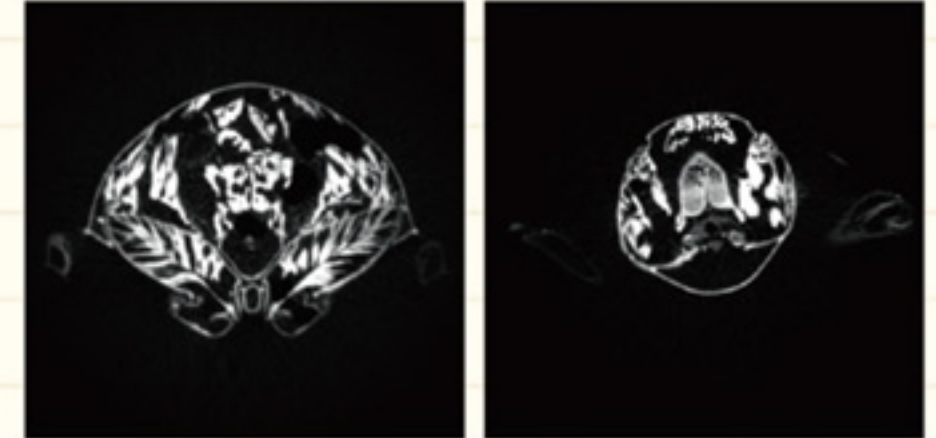
ミンミンゼミの産卵管



◀カブトムシ

徹底解剖! 最新技術で判明「体の神秘」

微小な昆虫の細部を知るためには技術の発達も不可欠です。ミンミンゼミは、樹の幹深くに卵を産むために、注射針のような産卵管があることが電子顕微鏡(SEM)写真でわかります。



カブトムシのマイクロCTスキャン画像(上)と再構成された3D画像(下) 協力:島津製作所

POINT 3 昆虫を採る——最新の研究と“新種”採集

本展の発見! 「セイボウの新種(未記載種)」

新種発見か!?

正しく学ぶ! 使える「昆虫採集テクニック」



発見されたハチ 青くメタリックに輝く体特徴的

特別展「昆虫」企画チームは、九州大学の三田敏治助教の調査に同行し、インド洋マダガスカルで、セイボウ(青蜂)の未記載種(まだ発表されていない種。今後論文発表を経て、新種として認定される)の採集に成功しました。もちろん世界でここだけでしか見られない展示です。チラシ裏面に記載のキャンペーンにもご参加ください!

虫捕り網だけではなく、黄色い皿一枚や、ペットボトルとバナナでも、トラップを仕掛け昆虫を採ることができます。誰でも挑戦できる、正しい昆虫採集の方法から標本づくりまでご紹介!しっかり学んで昆虫を採りに行きましょう!



トラップや採集道具の数々

他にも、ここでしか見られない展示が盛りだくさん!

Mr.昆虫愛! 香川照之「昆活マイスター企画!」

体感しよう! 昆虫の特殊能力「インセクトワンダーランド」

特別展示! イグノーベル賞受賞 伊予逆転「トリカヘチャタテ」

最新研究! ナノスーツ法を駆使した「生きた昆虫解析」